

学校名	喜多方市立熱塩小学校	校長	岡村 三夫
住所	喜多方市熱塩加納町山田字堂ノ下甲1613		
T E L	0241-36-2022	ホ-ムペ-ジアドレス	http://www.atsushio-e.fks.ed.jp/

タイトル 「生きる力を求め続ける子どもの育成」

取り組みの概要

本校は自然環境に恵まれた地域にあり、北西部には2000m級の飯豊連峰、北部から東部には磐梯山や雄国山など1000m級の山々が連なる。平成19年度から2年間「構造改革特別区域計画」のもと、喜多方市教育委員会指定、全国初『農業科』の学習が始まり、その後、平成21年度からは、総合的な学習の時間の中で『農業科』の学習を行っている。農業科を通して、「生きる力」を育み、主体的な学習を進め、課題解決学習を行うことを通して、表現力を高め、他教科の学力も高めていきたいと考える。

内容

ドロンコ祭り



田植え前の田に入り、米作りがうまくいくように、みんなで御神輿を担いで、田の神様に感謝する。

田植え



農業科支援員、地域のボランティアの方々のご協力のもと、苗を1束、1束丁寧に植える。

田車押し



植えた苗を倒さないように、苗と苗の間に田車を立て、力を入れて押し、雑草を取り除く。

稲刈り



5・6年生が鎌で刈り、3・4年生がひもで結び、1・2年生がさでがけする所まで運ぶ。

野菜の収穫



収穫したダイコン・カブ・ニンジン、収穫祭で漬け物、大根おろし、つゆ餅のつゆ等に使う。

収穫祭



学校田で収穫した餅米は、保護者の方々に手伝ってもらいながら餅つきをし、みんなで楽しく食べる。

ファームステイ



6年生が年2回、2人一組で地域の農家を訪ね、農業学習で身につけた技能を活用しながら仕事を体験させてもらう。

笑顔の赤飯配り



収穫した餅米、小豆を使って5年生が赤飯を作り、地域の一人暮らしのお年寄りに笑顔と元気を届ける。

農業学習発表会



12月に3～6年生が1年間、農業学習で学んだことをまとめ、保護者に発表し、表現力を高める。